



学校だより

3月号(第543号)
令和3年2月26日
横浜市立すみれが丘小学校

学校教育目標

〈すすんで みんなで れいをつくして がんばりつづけて おもいあって かがやきつづける すみれっ子〉
～豊かな人間関係の中で、一人ひとりが自分のよさを十分に発揮し、互いに高め合う子を育てます～

一年間、ご協力ありがとうございました ～壁を乗り越えて成長した子どもたち～

校長 吉田 茂樹

早いもので、もう年度末を迎えます。校庭や体育館では、3密に留意しながら、在校生が卒業生に送る出し物を一生懸命に練習しています。残念ながら中止となった授業参観・懇談会ですが、代わりに各学年だよりにプラスして詳しく教育活動の様子や懇談会の内容についてお伝えします。(併せて学校報告会資料・学校だよりもご参照ください。) また、各学年・学級での振り返りのご感想では、子どもたちの成長の様子とともに担任の励みとなるお言葉もたくさんいただき、ありがとうございました。

また、学校評価アンケートのご協力もありがとうございました。(同封の資料をご参照ください。) 今年度は年間を通して新型コロナウイルスの感染予防対策に追われ、教育活動も市の方針に沿って制限があるものになりました。しかし、この状況下でも一番うれしかったことは、児童と保護者の両方のアンケートでも「毎日学校へ行くのは楽しい」「遠足・運動会・体験学習などのとき、力を合わせて活動している」と感じている割合がとても多かったことです。これは、ご家庭での支援もとても大きかったと思います。



特に1年生は、入学直後に臨時休業となってしまい、不安でいっぱいだったと思いますが、朝いつも元気いっばいに挨拶をしてくれて、そのパワーに逆に私が元気をもらっていました。友達とのコミュニケーションもとても活発で、同学年だけではなく、上級生とも仲良くなりました。

最上級生の6年生は、コロナ禍においても運動会を始め、ペア学年の1年生や次に引き継ぐ5年生との交流を通して存在感を示しました。また、リーダーズプロジェクトと題し、在校生のためにできることを自分たちで考え、先生と相談して傘立てやクラス表示札などをきれいに塗り直しました。6年生の愛校心を強く感じてうれしかったとともに、下級生も6年生になったとき、先輩に続こうという気持ちになることでしょう。

いよいよ学年の総まとめになります。19日にお別れ式・卒業証書授与式、26日(今年度は1日遅くなっています)には、修了式・離任式を予定しています。本年度の卒業証書授与式も市の方針による感染拡大防止対策のため、いろいろと制限がありますが、主役である卒業生の安全とを第一に考えていきたいと思っています。

この一年間、保護者の皆様の多大なるご理解・ご協力に心より感謝申し上げます。